

2007年夏の学校全体企画 企画提案書

<p>タイトル</p>	<p>朝まで生討論 ～夏の学校はどうあるべきか～</p>
<p>代表者 (所属・学年・ メールアドレス・電話番号)</p>	<p>田原 総二郎 (日曜企画大M2・tahara@sunday.projects・070-1369-2468)</p>
<p>共同提案者 (所属・学年)</p>	<p>大分 哲弥(評論大D1)、姜 尚大(東京大D2)</p>
<p>企画内容 (企画の具体的な内容をお書きください。字数、その他制限は特にありません。)</p>	
<p>歴代夏の学校校長や事務局長や、各大学の代表者等のパネリストを集めて、夏の学校の問題点、改善点などを洗い出し、夏の学校の将来像を見つけるための議論をしたいと思います。議論の最初は、パネリストでいくつかの話をしていきますが、会場の方々からも積極的に発言をしてもらえるように、適時質問や意見等の時間をとるつもりです。また、このセッションが終わった後にも、部屋を一つ確保して、ホントに朝まで生討論したいと考えています。</p> <p>現在、話し合いたいと思っている内容は、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1, 夏の学校は2パラレル制がいいのか3パラレル制がいいのか? 2, 博士課程、またPDの参加をもっと促すべきか?その方策は? 3, ポスター講演は必要か?またその形式はどうするのがよいか? <p>などです。</p> <p>ちなみに、司会は私、田原総二郎が行う予定です。某本家の番組では、司会者の意に沿わない意見の発言が短いとか、司会者の結論ありきで、公平でないとの批判がありますが、このセッションでは、そんなことはないので、安心してください。</p>	
<p>希望する時間数 (企画実行に必要な時間数をお書きください)</p>	<p>1 時間半</p>
<p>予定する招待講師の人数</p>	<p>0</p>
<p>事務局への要望等 (企画を実行するにあたって、事務局側にお願したいことなどをお書きください)</p>	<p>セッションの時間は夕食後等、そのまま飲み会に突入できるのが望ましい。</p>
<p>その他</p>	

